



みなさまいつもお世話になっております。
一般社団法人 マンション大規模修繕協議会
福岡支部事務局の坂井隆弘です。

3月に入り寒暖の差が激しく、またインフルエンザ
が大流行し、体調がすぐれない方も多々いら
っしゃいますが、みなさまはいかがお過ごし
ですか。

ここ数回、『設計監理方式』のメリット・デメリットをお話しさせていただいております。
今回も前回の続きを話させていただきます。

前回、建築士にも得意不得意があるとお話しさせていただきました。
また、「マンション大規模修繕工事は通常の工事ではない」と申しました。
どう通常ではないかといいますが、
1つ目に、新築時の仕様で大規模修繕工事を行うと、最長でも10年後には現在
と同じ姿に戻るといことです。
また10年後に同等の工事をすればいいのですが、大規模修繕工事が得意な
建築士は、工事の寿命を延ばす知識と知恵を持っています。
その知識の一端を6月のセミナーでお話しさせていただく予定にしております。
たくさんのご参加お待ちしております。

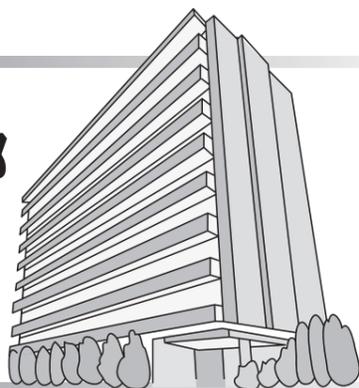
第15回 マンション大規模修繕セミナーin福岡
日時:平成29年6月23日(土)13:00開始
会場:財団法人福岡県中小企業振興センター
同封の申込書をご確認の上、お申し込みください。

編集・発行

一般社団法人
マンション大規模修繕協議会 福岡支部
<http://www.daikibo-mansion.com/>

【福岡支部】〒812-0015 福岡市博多区山王1-12-30-503号
TEL:0120-017-848 / FAX:092-292-0735

【九州事務局】〒862-0911 熊本市東区健軍2丁目2-5-201号
TEL:096-285-7701 / FAX:096-285-7702



マンションいきいき 大規模修繕 新聞 Vol.74

マンション生活をより安心にすごすための研鑽ネットワーク

TOPICS

- ▶ 代表理事挨拶
- ▶ 修繕周期15年特集
アフターフォロー
- ▶ 管理組合交流ひろば
- ▶ ご相談紹介
- ▶ 支部便り

平成30年3・4月

女性の活躍で建設業界を改革

今、建設業界では、就業者の高齢化が進む中、担い手の確保が課題になっています。その解決方法の1つとして女性の活躍があり、国土交通省と日本建設業連合会(日建連)が中心となって平成26年に「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を発表し、官民を挙げたさまざまな取り組みが始まっています。大きな取り組みは4つあります。①技術系女性社員の比率を5年間で倍増、10年間で10%程度に引き上げる ②女性管理職を5年間で倍増、10年で3倍程度 ③現場環境を改善するためのマニュアルを早急に策定 ④「けんせつ小町チーム」を日建連に登録、HPで紹介、です。けんせつ小町とは、建設業で活躍する女性の愛称です。その甲斐あってか、女性活躍推進の取り組みは着実に進んでいて、建設業で働く女性は、2011年は70万人でしたが、2016年には74万人となり、技術者は8万人から9万人に増えています。

これはゼネコンに限ったことではなく、大規模修繕業界でも女性の活躍が多くみられるようになってきました。女性の営業も増えましたし、現場で女性技術者を見ることも多くなりました。女性は、一般的にコミュニケーション能力が高く、さまざまな人が関係していく大規模修繕業務に相応しいのです。私の会社も女性の採用に力を入れていて、今は全従業員の25%が女性です。女性技術者は子育てがあるため、サポート業務になってしまっていますが、現場調査時には同行してもらい、女性ならではのきめ細かい視点、主婦目線で管理組合様への提案内容を考えてもらっています。私は20年以上この業務に従事していますが、私でも気づかない視点を持っていて、先日も子育て世代向けの安全対策を提案し、結果、管理組合様に喜んでいただけました。また、男性よりも女性の方が検査が厳しく、間違っていることは間違っているとはっきり言うため、最後の工事監理検査にも同行してもらっています。

女性が活躍することに伴い、建設業界の就業環境が大きく変わってきています。現場の仕事3K(きつい、汚い、危険)を払拭する労働環境の改善が進んでいて、長時間労働の是正はもちろん、週休1日が当たり前のこの業界で、週休2日を定着するためのアクションプランが策定され、環境整備が進められています。他の業界と同じように所定労働時間内で効率的に業務を進めるスキルを身に着けていくことが新たな課題となっています。

女性の活躍が進むことで、業界に新しい可能性が吹き込まれてきました。男社会のイメージが強い建設業界ですが、この流れを私たちも推進し、よりよい業界発展に取り組んでまいります。



代表理事
米沢賢治

私のブログアドレスです。
http://blog.livedoor.jp/ken_yonezawa/
[米沢 いきいき マンション]で検索してください。

当協議会のフェイスブックページです。
<http://www.facebook.com/daikibo.syuzen>

米沢賢治